

議決された主な議案等

※下記以外の議案等への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成 -：反対 退：退席

Table with columns for Party Name, Member Name, Main Bills, and Voting Results for various council members.

※平成27年6月10日付で「鎌倉みらい」の代表者は池田実議員に、「日本共産党鎌倉市議会議員団」の代表者は赤松正博議員に変更。

可決した決議

議会は、7月1日の本会議において次の決議を行いました。
鎌倉市立御成小学校の旧講堂のアスベストの速やかな完全除去を求める決議

可決した意見書

議会は、地方自治法第99条の規定に基づき、地方公共団体の公益に関することについて、意見書を国会または関係行政庁に提出することができます。
北朝鮮による日本人拉致問題の早期の全面解決と再発防止を求める意見書

教育委員会委員
次の方の選任についての議案に同意しました。
下平 久美子氏(西鎌倉在住)

補正予算
一般会計補正予算(第2号)、下水道事業特別会計補正予算(第1号)は、それぞれ総議員の賛成で原案を可決しました。

議員提出議案
《可決した意見書及び決議の全文は上記をご覧ください》
《市長提出議案》

編集後記
鎌倉市議会は今定例会に初の女性議長が誕生し、併せて副議長と4常任委員会のうち3常任委員長が女性ということになりました。

監査請求の動議を可決
鎌倉市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例に基づいて、職務専念義務の免除に係る事務について単純労務職で組織する鎌倉市職員労働組合現業職員評議会は、労働組合法の適用を受ける労働組合であり、当該労働組合との労使交渉は地方公務員法に基づく交渉ではなく、本市が、鎌倉市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例に基づいて職務専念義務の免除を行い、職員に給与を支払っていたことについては、今定例会の一般質問において、市長は、違法の可能性があると答弁しました。

全国市議会議長会から議員在職10年表彰を受章
6月17日に開催された、全国市議会議長会第91回定期総会において、山田直人議員、前川綾子議員、久坂くにえ議員、渡辺隆議員が、議員在職10年以上一般表彰を受章されました。